

社会福祉法人 正夢の会 コラボいなぎ放課後等デイサービス 支援プログラム

1. 基本情報

所在地		連絡先電話番号
〒206-0822 東京都稲城市坂浜3-1-15		042-313-5001 (受付時間 10:30~19:00)
サービス提供曜日	月・火・水・木・金	
営業時間	14:30~17:30	
サービス提供時間(長期休暇のサービス提供時間)		
集団療育 (放課後) 学校終了後~17:30 (休校日) 10:30~16:30		
開所日	土日、夏休み、年末年始、新年度準備日を除く	
定員	10名	
送迎	有	



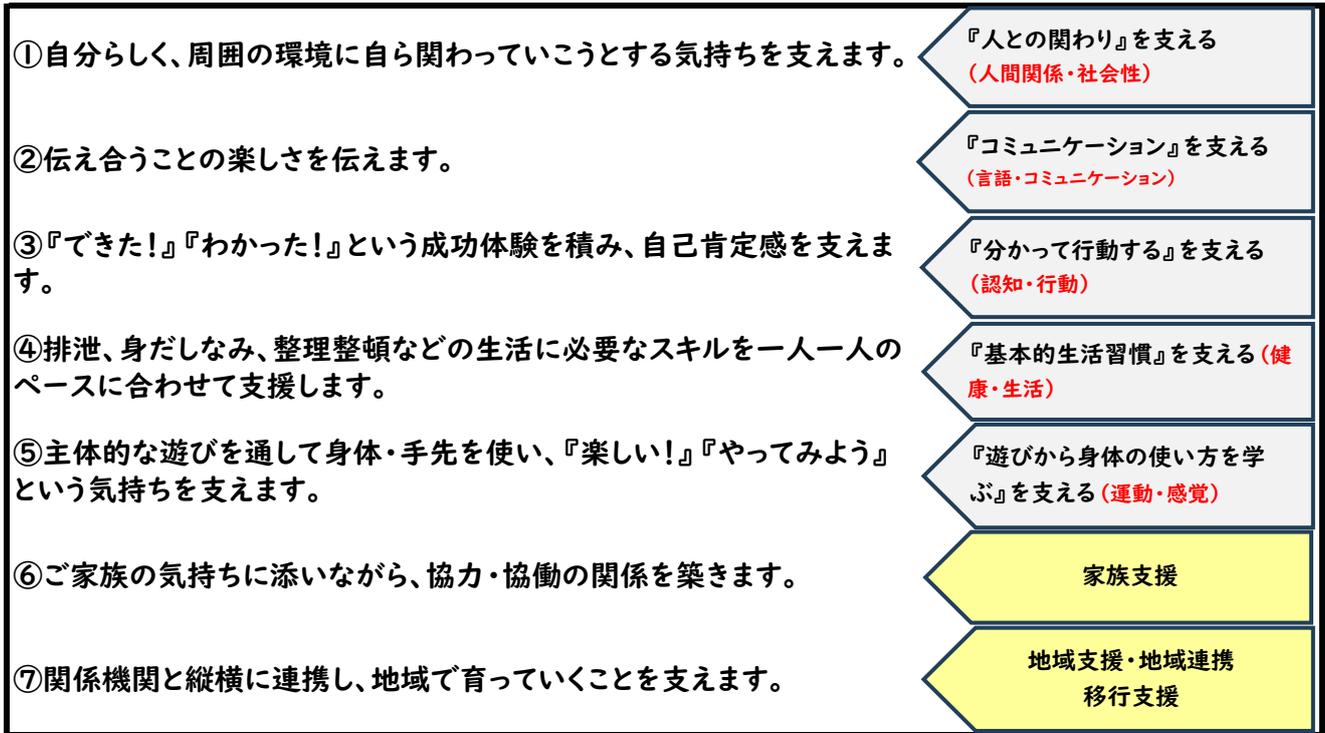
2. 法人理念 ~心に添う支援で安心と満足を~

私達は日々の生活の中で支援を必要としている方一人ひとりを尊重し、安心して満足して暮らせるための支援の高い創造的なサービスの提供を目指します。
さらに、地域の新しい福祉分野の担い手としての役割を果たしていきます。

3. 法人 基本方針

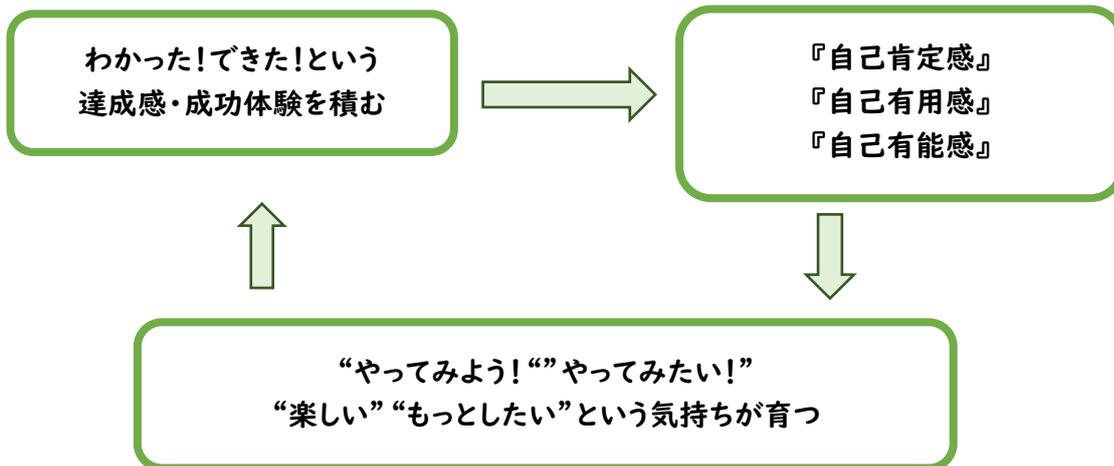
1. 利用される方一人ひとりの気持ちを尊重したサービスを提供します。
2. 職員は利用される方々の生活を誠実に責任をもって支えています。
3. 常に透明で健全な施設運営を行います。さらにサービス向上のために創造的な経営を目指します。
4. 地域で暮らしている方々に対して必要なサービスを提供します。
5. 地域の行政や福祉サービス事業所と連携し地域福祉の推進に寄与していきます。

4. 支援方針 ～人を信頼し、安心して、自分らしく成長する～

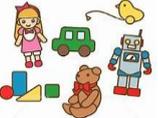


一人ひとりのお子さんの発達に合わせて支援しています

お子さんに合わせて遊びや活動を提供することで・・・



5. 遊び支援のねらいと内容

<p>玩具遊び</p> 	<p>音の鳴る玩具・転がる玩具・操作性のある玩具・プットイン教材など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びが広がる。 ・操作の結果に気付く。操作の結果に期待して遊ぶ。 ・遊びの始まりと終わりを意識する。 	
<p>机上遊び</p> 	<p>パズル・型はめ・お絵描き・ぬりえなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの始まりと終わりを意識する。 ・色・形を認識する。 ・目的やルールに沿って遊ぶ楽しさを経験する。 	
<p>見立て遊び</p> 	<p>ブロック・つみき・粘土など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージ、想像して遊ぶ。 ・ブロックを組み立て、手先を使う。 ・イメージしたものを形にする。 	
<p>ごっこ遊び</p> 	<p>ままごと・レストランごっこ・魚釣りなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お友達と遊びのイメージを共有する。 ・発展させた遊びを楽しむ。 ・お友達と協力、相談する。 	

<遊び支援の例>

「自由遊び」を支援



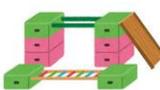
- ・自分で選ぶ、自分で準備する
- ・お友達と共有する、一人で集中する
- ・大人が介入し、イメージの幅を広げる
- ・自分で片づける

「お友達と遊ぶ」を支援



- ・必要な手掛かりを元に子ども同士で遊ぶ
- ・ルールの理解
- ・勝ち負けの受入れ
- ・お友達と相談する
- ・上手な子を手本にする
- ・困ったら手伝ってもらう

6. 設定遊び支援のねらいと内容

設定遊び		
公園遊び 	滑り台・ブランコ・お砂場・ジャングルジムなど <ul style="list-style-type: none"> ・遊具に合わせて身体を動かす。 ・揺れ遊具を体験する。 ・お友達と遊び場を共有する。 	
運動遊び 	巧技台・スペースブロックなど <ul style="list-style-type: none"> ・運動機能が向上する。 ・ボディイメージが養われる。 ・協応的な運動を経験する。 	
感覚遊び 	トランポリン・バランスボール・シーツブランコ・回転いすなど <ul style="list-style-type: none"> ・好きな感覚を満たす。 ・感覚に慣れる。 ・要求を表出する。 	
感触遊び 	小麦粉粘土・スライム・油粘土など <ul style="list-style-type: none"> ・丸める・ちぎるなど手先の様々な動き・力の入れ方を経験する。 ・見立て遊びからお友達と遊びを共有する。 ・道具の貸し借りをする。 	
制作遊び 	シール・クレヨン・絵具・はさみ・折り紙など <ul style="list-style-type: none"> ・自由に表現する。 ・作品が完成した喜びを経験する。 ・道具に合わせて操作する。 	
音楽 	歌・楽器・ダンスなど <ul style="list-style-type: none"> ・リズム・テンポを感じ、積極性・集中力・持久力を養う。 ・模倣しながら身体を動かす。他者との一体感を経験する。 ・自由に表現する。お友達と相談する。 	
調理 	かき氷・プリン・パフェなど <ul style="list-style-type: none"> ・道具に合わせて操作する。 ・食への興味を持つ。 ・順番を期待して待つ。お友達と気持ちを共有する。 	
ゲーム 	おにごっこ・ボードゲーム・カードゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ルールに沿ってお友達と遊びを共有する。 ・お友達と協力し遊びを楽しむ。お友達と気持ちを共有する。 ・自分の気持ちを意識して、勝敗のあるルール遊びを楽しむ。 	

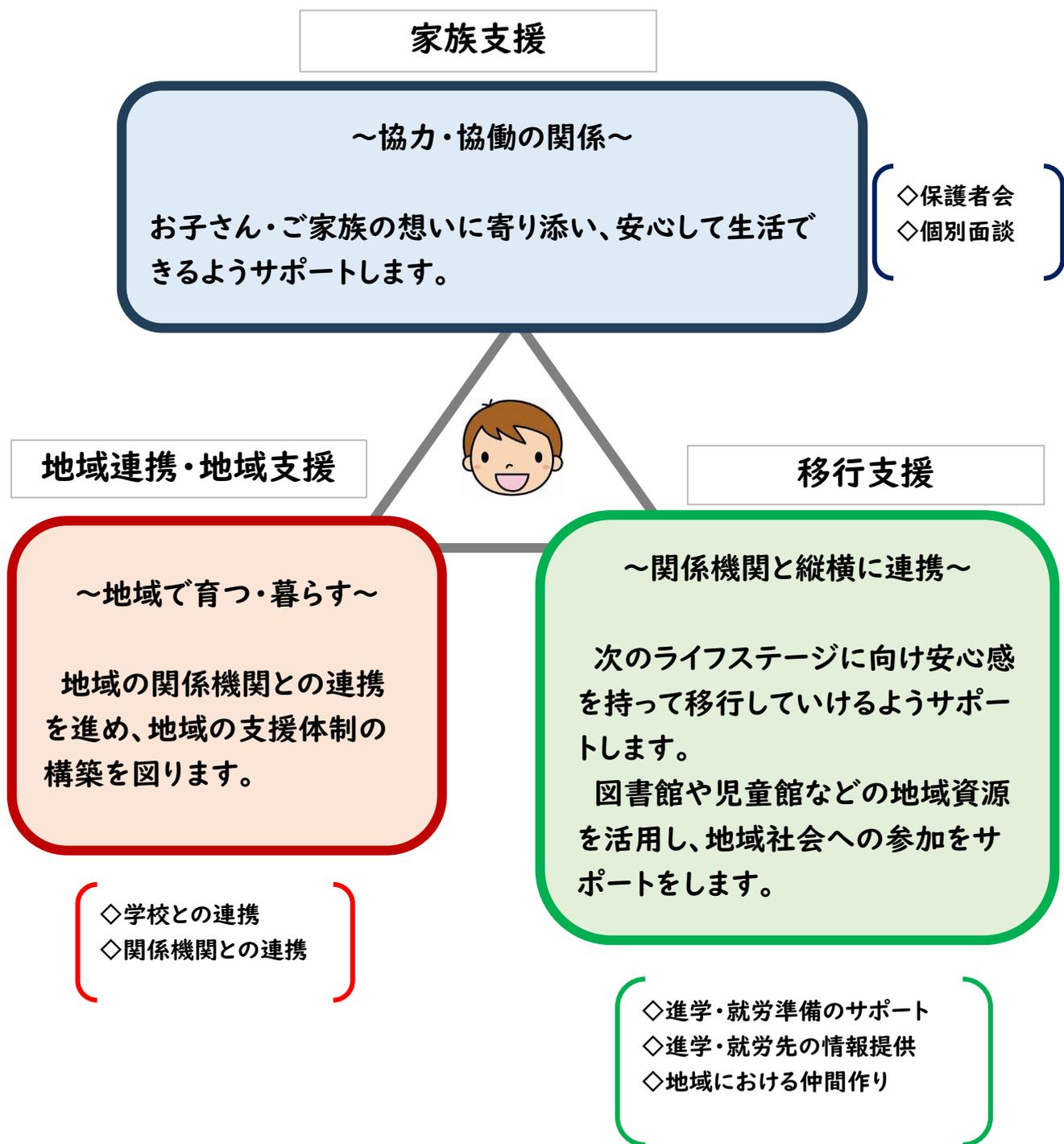
7. 余暇支援のねらいと内容

<p>公園遊び</p> 	<p>遊具遊び・お散歩・おにごっこ・ボール遊びなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具に合わせて身体を動かす。 ・身体を動かしてリフレッシュする。 ・お友達と遊びを共有する。 	
<p>外食</p> 	<p>おやつ・レストラン外食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事への関心が広がる。 ・外食時のマナーやルールを知る。 ・お友達と楽しい気持ちを共有する。 	
<p>買い物</p> 	<p>スーパー・コンビニエンスストア・駄菓子屋など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会経験を広げる。 ・社会資源のルールやマナーを知る。 ・選択する経験を通し、意思決定する。 	
<p>地域資源利用</p> 	<p>図書館・児童館・公共交通機関利用・プラネタリウムなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会への参加、地域の子どものとの交流。 ・地域資源を使用する際のルールやマナーを知る。 ・ルールやマナーにそって、行動をコントロールする。 	
<p>その他</p> 	<p>映画鑑賞・カラオケ・ドライブスタンプラリーなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇活動が広がる。 ・お友達と活動を共有する。 ・お友達と楽しい気持ちを共有する。 	

8. 生活動作の支援のねらいと内容

<p>排泄</p> 	<p>トイレの一連の流れ・排尿・排便・ペーパーの使い方など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なタイミングで自分から向かう ・トイレでの一連の流れや動作を行う ・生理時の処理を行う 	
<p>身だしなみ</p> 	<p>外出・降園時など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節や気温、室温に合わせた衣類を調整する ・自分の身だしなみを確認する 	
<p>整理整頓</p> 	<p>身支度・制作・自由遊びなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な量や手がかりの中で自分で自分の物を取り扱う ・片付けやゴミ捨てまで意識して取り組む。 ・片付けや忘れ物など、自分で確認する。 	
<p>食事</p> 	<p>おやつ・昼食時など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事が楽しい時間となる。 ・摂食機能が育つ。 ・食事マナーを知る。食具の使い方を知る・経験する。 	

9. 『家族支援』『地域連携・地域支援』『移行支援』

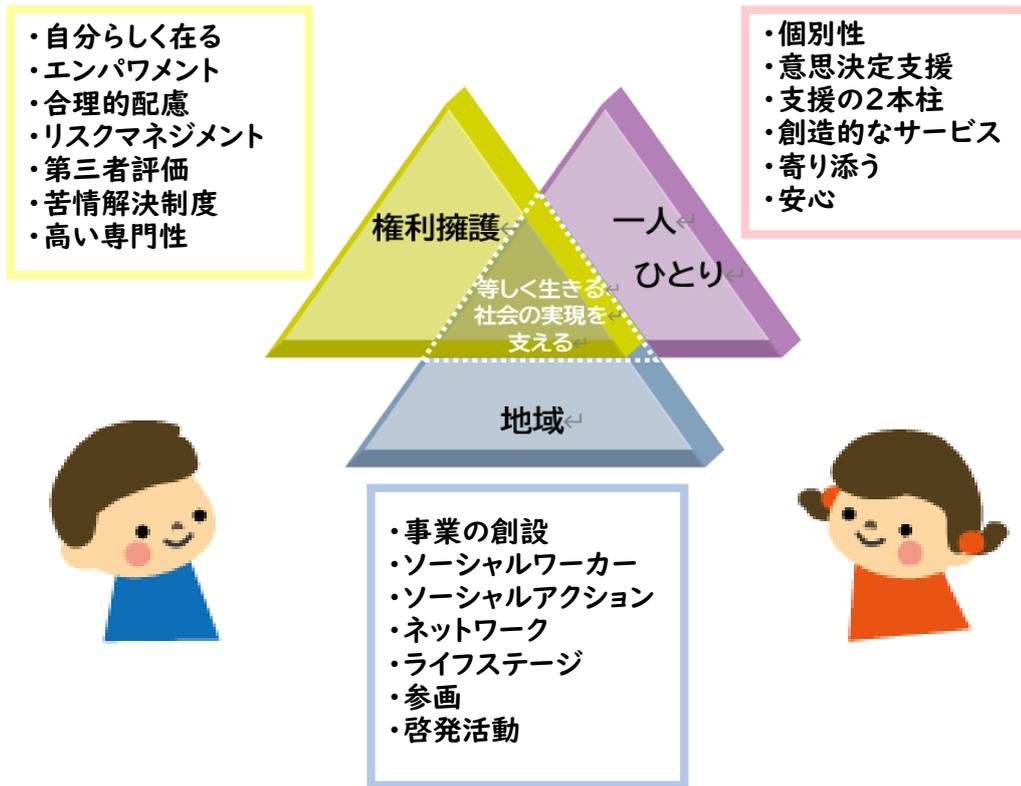


10. 主な行事

4月	保護者会
8月	夏祭り
3月	卒業を祝う会

11. 職員の質の向上

正夢の会では権利擁護の視点を大切にして研修を実施しています。



～正夢の会 法人内外研修～

	研修名	内容・目的等
内部研修	新任研修①	法人理念、障害者理解、権利擁護、就業規則等の事務連絡
	新任研修②	医療、ビジネスマナー
	こころのケア	こころのケアの基本的な考え
	新任フォローアップ研修	リスクマネジメント、障害特性、家族支援
	メンタルヘルス研修	メンタルヘルス維持・向上
	安全運転研修	安全運転・交通ルールの再確認等
	虐待防止・権利擁護研修	虐待防止や権利擁護に関する研修
	ハラスメント防止研修	ハラスメント防止に関する研修
外部研修	階層別研修	東京都社会福祉協議会や福祉経営塾主催等への参加。
	テーマ別研修	権利擁護、強度行動障害等
法人主催研修	福祉についての学習会	人材育成、地域啓発活動
	発達障害支援セミナー	東京都発達障害者支援体制整備推進事業の講習会実施の場合はそれをもって当セミナーを位置付ける

～正夢の会 児童分野集合研修～

正夢の会が大切にしている発達支援を軸に、発達全体像をアセスメントする力を高め、統一した支援を目指します。

- ・法人理念と方針に基づき、権利擁護を主軸とした発達支援・保護者支援について学ぶ
- ・言語、運動、感情、遊び、コミュニケーションなど項目ごとの発達を学ぶ
- ・言語コミュニケーションや運動、遊びの支援方法について学ぶ

1回目	①子どもの権利を考える ④定型発達について ②発達支援とは ⑤療育のねらいと実践 ③保護者支援について
2回目	①運動発達と感覚統合 ③インリアルアプローチ ②前言語期の支援 ④遊びの支援
3回目	①ペアレント・プログラム ③社会性の発達 ②言語発達とコミュニケーション ④摂食支援

職員が講師となり
職員同士の学び合いを
大切にしています



作成：令和7年3月1日